

学校教育目標

自ら学び考え
主体的に行動する
心豊かな生徒

目指す生徒像

胸をはり
瞳輝く東中生

学校だより 瞳輝



第6号 令和3年8月30日 川越市立東中学校長 福田和子

「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の願いに応える 「守・破・離」の東中三カ年教育

本日より二学期が始まりましたが、新型コロナウイルス感染拡大への対応として川越市では分散登校の措置となりました。本校では、始業式をオンラインで実施するとともに養護教諭から「変異株の感染拡大における学校生活での感染予防」についての指導を行いました。

なお、分散登校の期間は体育着で学校生活を送る措置をとります。まだまだ暑い二学期のスタートです。今まで以上に清潔を保ち、暑さ対策、感染症予防となるようご協力をお願いします。



二学期始業式のことば 一部抜粋

夏休み中の感染症の状況は、今までにない猛威となっています。私たちの日常は、今まで以上に感染予防を意識しないと感染を防ぐことが難しい状況です。今日から学校での生活が始まりました。家族中心の生活から学校中心の生活に広がった行動範囲の中でどうやって感染リスクを減らすか、どうやって自分の身を守り、周りの人も守るか。自分自身の行動が、とても大切だということを改めて認識していきましょう。

夏休みの期間にはたくさんのニュースがありました。東京2020オリンピックでは、多くの選手の活躍が報道されました。皆さんと同じ中学生の活躍もありました。

そういった選手の様子は、実にすがすがしく、自信をもって受け答えをしている姿がたくさん見られました。それと同時に実に謙虚で、周りの人への感謝を忘れず、仲間を尊重する発言が多くありました。そして、常に前を向いて進もうとするパワーを感じることができました。

24日に開幕したパラリンピックでは、539種目の区分に応じて競技が進んでいます。それらの競技を通じて一人一人を尊重する精神、多様性を尊重する精神に目を向けることができるのだと思います。これから始まる2学期には、東中学校の皆さんにも自分の行動を周りの人との協働の精神で進めていけるよう期待しています。

さて、明日から緊急事態宣言の期間中は、分散での登校となります。その中で授業、学校生活を積み重ねていくこととなります。登校していない時間帯も課題を進めることとなります。1、2年生は、学習に向かう姿勢がしっかりと身に付くようにしていきましょう。この期間を有意義に過ごすために家での学習を充実させていくことが必須です。そういったことから2学期は、家庭学習内容の充実が求められます。「家庭学習の取り組み方がわからない」「家庭学習をやっても成果が上がらない」などという人は、もう一度、やり方を聞いたり、取り組み方を変えてみたりすることで、「一生懸命やってよかった」と言えるようになってください。毎日の授業への取り組みの意識も変わるはずですよ。それが、クラスや学年の仲間との充実した学校生活にもつながります。

3年生の皆さんは、昨年までと違う夏休み、進路実現に向けた準備を始められましたか。中学校3年生で義務教育が終わり、自分でこの先のことを十分に考えていくことが必要です。当然、自分一人で考えるわけではありませんし、いろいろな情報やデータを確認することも必要です。家の人ともよく話をして相談してください。担任の先生だけでなく多くの先生にも相談してください。

この後も暑い日が続きますが、熱中症予防、感染予防の両方に注意しながら一日一日を充実させていきましょう。

自分の持ち味を生かし、一人一人が輝く2学期としてください。そして、自分の活躍の場を見つけ、一人前の社会人へとさらに一歩、近づいてください。

